

産地生産基盤パワーアップ事業  
都道府県事業実施状況報告書兼評価報告書（収益性向上対策）

都道府県名 鳥取県

令和2年8月28日

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標										地域（県又は国を含む）の価格（販売単価）				修正係数	目標年度	事後評価の検証方法が定まっていること。	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県等の評価	備考			
					現状		目標		実績		地域協議会等の価格（販売単価）		都道府県等の価格（販売単価）															
					年度	面積	生産量又は出荷量	価格(販売単価)	生産コスト	年度	面積	生産量又は出荷量	価格(販売単価)	生産コスト	年度	面積	生産量又は出荷量	価格(販売単価)								生産コスト		
北栄町農業再生協議会、倉吉市農業再生協議会、湯梨浜町農業再生協議会、三朝町農業再生協議会、三浦町農業再生協議会	1	JA鳥取中央管内(北栄町、倉吉市、湯梨浜町、三朝町、三浦町)	施設野菜	施設野菜産地の形成の推進 ①鳥取型低コストハウス及び昇温抑制効果の高い遮光資材の導入による栽培環境の改善により、計画的に産地・ブランド化へ取り組む。 ②作業効率の改善や栽培技術の確立により収益・品質等の収益性の向上を図る。	販売額の10%以上の増加	H27	122,260千円	8.75 ha 【小松菜】 6.42 【チンゲンサイ】 2.33	413.7 t 【小松菜】 210.7 【チンゲンサイ】 203.0	381.5 円/kg 【小松菜】 237.4 【チンゲンサイ】	508千円	R1	339,508千円	23.82 ha 【小松菜】 17.26 【チンゲンサイ】 6.56	1,149.0 t 【小松菜】 580.0 【チンゲンサイ】 571.0	351.5 円/kg 【小松菜】 237.4 【チンゲンサイ】 237.4	164,563千円	23.76 ha 【小松菜】 17.35 【チンゲンサイ】 6.41	566.4 t 【小松菜】 353.1 【チンゲンサイ】 213.2	323.0 円/kg 【小松菜】 237.0 【チンゲンサイ】	-	-	1.183	194,678千円	33.3%	鳥取型低コストハウスの導入による栽培環境の改善により、産地の形成が促進された。また、作業効率の向上や栽培技術の確立により、収益性の向上が図られた。また、産地・ブランド化への取り組みが進展している。	鳥取型低コストハウスの導入による産地の形成が促進された。また、作業効率の向上や栽培技術の確立により、収益性の向上が図られた。また、産地・ブランド化への取り組みが進展している。	
北栄町農業再生協議会	4	北栄町(花き)	施設花き	施設花き(切り花)の生産 花き生産新技術の導入 遮光資材やLED照明を導入することで、生産環境を改善し計画的に出荷することで高収益化を図る。ブランド化へ取り組む。	販売額の10%以上の増加	H28	131,126千円	9.01 ha 1,860,420本	70.5 円/本	-	R1	144,415千円	9.01 ha 2,042,657本	70.7 円/本	-	166,520千円	8.40 ha 1,886,070本	83.8 円/本	-	79.0 円/本	75.0 円/本	1.053	175,337千円	332.7%	施設花き(切り花)の生産が促進された。また、生産環境の改善により、収益性の向上が図られた。また、産地・ブランド化への取り組みが進展している。	施設花き(切り花)の生産が促進された。また、生産環境の改善により、収益性の向上が図られた。また、産地・ブランド化への取り組みが進展している。		
八頭町農業再生協議会、鳥取県農業再生協議会	3	八頭町、鳥取市	果樹(西条柿)	西条柿産地の形成の推進 ①農産物処理加工施設の整備による有利販売及び販売価格の向上 ②農産物貯蔵施設(梱包装置)の整備による安定出荷及び販売単価の向上 ③JA、県普及所及び生産組織等と連携する「いなば特指導協議会」による栽培指導等による生産性の向上	販売額の10%以上の増加	H28	361,695 円/10a	60.8 ha 生果 407 梱包装 39 あんぽ柿 132	生果 332 円/kg 梱包装 438 あんぽ柿 513	-	R1	404,314 円/10a	60.8 ha 生果 311 梱包装 44 あんぽ柿 240	生果 332 円/kg 梱包装 435 あんぽ柿 513	-	377,979 円/10a	48.8 ha 生果300 あんぽ柿 152 梱包装 485 あんぽ柿 493	生果 320 円/kg 梱包装 485 あんぽ柿 493	-	生果 309 円/kg 梱包装 1,000 円/10a	生果 1,0480 梱包装 1,911 あんぽ柿 1,965	383,186 円/10a	50.4%	9月の高温による軟果、日焼け果の発生や高単価で販売されている鳥取県産品種「種太郎」への転換等による栽培面積の減少により、西条柿の生産量が目標を下回った。また、原料が減少したこと、梱包装やあんぽ柿の生産量も目標を下回った。販売価格も成りできなかった。	9月の高温による軟果、日焼け果の発生や高単価で販売されている鳥取県産品種「種太郎」への転換等による栽培面積の減少により、西条柿の生産量が目標を下回った。また、原料が減少したこと、梱包装やあんぽ柿の生産量も目標を下回った。販売価格も成りできなかった。			